

ホームページ掲載用の研究概要

研究課題名：

Cytomorphological features of chest CT negative, early lung squamous cell carcinoma screened by sputum cytology

(喀痰検診で発見された胸部 CT 検査無所見の肺門部早期扁平上皮癌の検討)

本研究は、ちば県民保健予防財団 人を対象とする医学系研究に関する倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究であり、2007～2014年における肺癌検診において、喀痰検診が契機で発見された胸部 CT 検査無所見肺門部扁平上皮癌のうち、上皮内癌 6 例と軟骨内浸潤までの微小浸潤癌 2 例の計 8 例を対象とします。検診および経過観察における判定に使用した各症例の蓄痰標本に出現した異型上皮細胞および癌を詳細に観察し、細胞学的な解析を行います。細胞の大きさ・染色性・形状・異型度・変性の程度について出現比率を集計し出現様式を検討します。

肺癌検診により死亡率を減少させるには出来る限り早期に病巣を発見することですが、喀痰細胞診では喀痰中に出現する早期肺癌病巣からの異型上皮細胞を検出することが可能です。当施設の喀痰検診では胸部 CT 検査無所見のきわめて浸潤の浅い上皮内癌や微小浸潤癌が発見されています。一般的には胸部 CT 検査無所見肺癌の発見はきわめて困難であることから、これら早期肺癌症例の臨床的および細胞学的解析は貴重な基礎資料になると考えられます。

本研究における個人情報等の扱いは以下の通りです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために新たに人体試料の採取は行いません。
2. 受診者の皆様の個人情報を削除した上でデータ分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者および分担研究者は、本研究に関して利益相反はありません。

本研究にご自身のデータが利用されることについて、ご同意いただけない場合、またお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

研究責任者

検査部 病理・細胞診断科 副主幹 田口明美